



News Fujimi

宮中に粟(アワ)を献上

◆立沢の矢沢 等さん

10月26日(水)、立沢の矢沢等さんが宮中行事である「新嘗祭(にいなめさい)」用の粟を献上しました。矢沢さんは、農業経験が長く、栽培技術の向上や良質産物生産に励んでおり、地域社会においても貢献されています。「新嘗祭」



は、現在「勤労感謝の日」で祝日になっていますが、もとは天皇がその年に収穫された新穀を神に供えて、天地の恵みに感謝し、自らも食するという宮中の行事です。



懐かしいようで新しい発見!

◆焚き火で焼き野菜 10月30日(日)・11月5日(土)
◆干し柿づくり 10月29日(土) 他

“好奇心を満たす体験プログラム”「ズーラ」企画の一環として、富士見町内でも多くのイベントが開催されました。



焚き火で採れたての高原野菜をじっくり焼いて食べたり、柿もぎや干し柿づくりをして、つかの間の田舎暮らしを楽しみました。



第45回 富士見町総合文化祭

◆芸能音楽祭/作品展示祭 ～文化芸術の秋～



11月3日(木・祝)にグリーンカルチャーセンターで芸能音楽祭、11月3日(木・祝)～11月6日(日)までの間コミュニティ・プラザで作品展示会が開催されました。参加者は「文化の秋を深く身近に感じて、楽しみました」と言っていました。



道の駅 信州葛木宿 そば祭り

◆長野県観光PRキャラクター アルクマも登場

11月3日(木・祝)道の駅信州葛木宿で、そば祭りが開催されました。長野県観光PRキャラクター「アルクマ」も登場し、会場は大盛況!

新そばの試食や豚汁のふるまい、それにお楽しみ抽選会もあり、長蛇の列ができました。落合小学校の児童による「自分たちで育てた食用ほおずき売り」も大人気で、参加者の方は「甘酸っぱい香りと味が、口に広がって、とてもおいしいです」と笑顔で記念撮影をしていました。



秋のプレミアムガイドツアー

◆～富士見町を歩こう 文学コース～

11月3日(木・祝)距離約5km・所要時間約5時間の、文学コース「秋のプレミアムガイドツアー」が開催されました。富士見町は軽井沢と並んで多くの文人たちに愛されてきました。このツアーでは、普段入ることができない「白林荘」や「帰去来荘」を見学したり、紅葉の名所としても知られるスポットを体感しました。



全国大会で42チーム出場中 8位と健闘

◆全国スポーツレクリエーション祭 インディアカ大会

11月6日(日)・7日(月)栃木県鹿沼市において開催された全国スポーツレクリエーション祭インディアカ大会に、富士見町から「Arasi」の選手が参加しました。交流を大切にする歓迎ムードで始まり、白熱した試合が繰り広げられました。今回の大会は、世界大会出場経験のあるチームの参加もあり、レベルの高い大会でした。



第29回 富士見町生活展

◆～住みよい地域づくりを目指して～

11月13日(日)町民センターにおいて「富士見町生活展」が開催されました。この生活展は「生活」に関する様々な地域情報発信の場を提供します。

特に今回は災害、省エネ対策に関連した各団体の取り組みを重点的に紹介し、防災を意識した生活スタイルを提案しました。

